平成21年度

シンクロトロン光利用者研究会・実地研修

主催：愛知県・(財)科学技術交流財団
大学連合(名古屋大・名古屋工大・豊橋技科大・豊田工大)

本年度の利用者研究会は、手法で4つの小グループに分け、各グループでの勉強会方式にて開催いたします。 各グループ、30名程度のメンバーを募集し(複数参加可能)、本年度中に各3回の研究会を催します。具体的には、以下のような内容で開催します。

参加費無料

グループ名	手法・対象・内容・実地研修
硬X線XAFS 軟X線XAFS 蛍光X線分析 通称： XAFSグループ	・XAFS；元素（Na～U）の化学状態 （例）電池・触媒などの酸化・還元反応 ・局所構造（原子間距離・配位数） （例）鉄鋼・非鉄金属・半導体・セラミックスなどの材料開発 ・蛍光X線分析；　蛍光X線微量分析 （例）品質管理・食品の安全性検査 第3回研究会　日時：2010年　3月1日（月）13:45～ 場所：名古屋大学 インキュベーション施設
真空紫外線分光 通称： 真空紫外グループ	・元素（K端 Li～Ne，L～N端 Uまで）の化学状態 （例）電池・触媒の酸化・還元反応 ・局所（表面・界面）構造　（例）電池・生体分子等の材料分析 ・材料の電子状態（伝導・磁気状態）（例）磁性体材料などの分析 ・実験室系の光電子分光装置では十分なデータが収集できない方 第3回研究会　日時：2010年　3月15日（月）13:45～ 場所：名古屋大学 インキュベーション施設
小角散乱 薄膜・反射率測定 通称： 小角散乱グループ	・実験室の小角散乱装置で十分でない方，測定時間が非常にかかる方 ・数Åから数百nmまでの構造解析、非晶構造、結晶構造、 相分離構造、球晶構造、配向、延伸、破壊やこれらの階層構造 分散粒子のサイズやそのサイズ分布の測定（同時測定を含む） ・光散乱や熱分析などとの同時測定 ・薄膜中の多層構造や配向構造の測定 ・解析手法のイロハ 第3回研究会　日時：2010年　2月19日（金）14:00～ 場所：愛知県産業労働センター（ウインク愛知）1209
X線粉末回折測定 通称： 粉末回折グループ	・有機材料の分子構造 ・無機材料の同定、構造解析 ・実験室系の粉末回折装置では、十分なデータが収集できない方 第3回研究会　日時：2010年　3月 2日（火）14:00～ 場所：愛知県産業労働センター（ウインク愛知）1209

（詳細は2ページ目をご覧下さい）2010/2/8現在

粉末回折グループ利用者研究会（プログラム）詳細

第3回 粉末回折グループ利用者研究会

日時：2010年　3月　2日(火)　14:00 ～（受付13:30より）
場所：愛知県産業労働センター（ウインク愛知）1209室
プログラム：
14:00～14:05　開会
14:05～15:15「KEK-PF BL4B2における軌道放射光粉末回折測定」
名古屋工業大学　井田　隆
15:15～15:30　休憩
15:30～16:20「X線結晶構造解析による水素貯蔵材料の開発」
（株）豊田中央研究所　則竹　達夫
16:20～16:30　事務局より
16:30～16:35　閉会

➢過去の開催

第1回 粉末回折グループ利用者研究会

日時：2009年　7月２７日（月）14:00～
プログラム：名古屋大学　澤 博
「粉末X線回折でわかること ― 利用の基礎から解析まで ―」
（株）リガク　佐々木　明登
「粉末回折データを用いた未知構造解析」

第2回 粉末回折グループ利用者研究会

日時：2009年 11月４日（金）14:00～
プログラム：AGCセイミケミカル　FC事業推進本部　伊藤孝憲
「放射光を利用した粉末回折測定および事例紹介」
JASRI/SPring-8　大坂恵一
「SPring-8/BL19B2における放射光粉末回折と産業利用」

■申込み方法
ホームページから　http://www.nusrc.nagoya-u.ac.jp/kenkyukai2009/index.html
メール・ファックスから　nusrc@sangaku.nagoya-u.ac.jp　FAX：052-788-6002
必要事項：参加希望の　グループ名，会社名、所属、氏名、役職、住所、メールアドレス、電話をご記入の上、お送りください。

■ 愛知県産業労働センター　ウィンクあいち

〒450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL: 052-571-6131　FAX: 052-571-6132

名古屋駅より徒歩約2分